



あなたと市政をむすぶ



広報
No.216

かんおんじ

2023 / 令和5年

10 October

その先へ

限界を超えて



観音寺市出身の橋本華選手（同志社大学2年）は2年連続出場で36位。全身全霊で前に進む姿に、「華ちゃん頑張れ！」と沿道から熱い声援が送られた

大学生に負けない熱いレースを見せたキッズトライアスロン

学生大会の前日には小学4年生から6年生対象のレースが開かれ、50人が琴弾公園内の全長2.9メートルの特設コースに挑戦。見事、全員がゴールしました。



大学生日本一を決める日本学生トライアスロン選手権観音寺大会が9月3日に有明浜海水浴場ほか市内特設コースで開催され、東日本・西日本ブロックの予選通過者など、215人の学生アスリートが出場しました。午前10時に女子、午後1時に男子が有明浜でのスィムからスタートし、その後、琴弾公園から豊浜町までのバイク、琴弾公園内のランへ移り、全長51.5キロメートルのコースを駆け抜けました。笑顔でゴールする選手もいれば、力尽きて倒れ込み、泣き崩れる選手の間もあり、自分の限界に全力で挑む姿に観客や仲間から大きな拍手が上がりました。

女子は平泉真心選手（流通経済大学2年）が2年連続で、男子は大谷友哉選手（日本体育大学3年）が優勝

2023日本学生トライアスロン選手権観音寺大会

